

後期はみんなでチャレンジ！

9月30日の前期卒業式では8名の卒業生が本校を巣立ち、昨日の後期入学式では、14名の新生を迎えました。新生のみなさんは、始まったばかりの香風高校での学校生活にドキドキしていると思います。前から在籍している生徒は、新生が香風高校に早く慣れることができるよう、進んで声をかけてあげてください。また、新生のみなさんは、わからないことがあれば遠慮せずにクラスメイトや先生に尋ねてください。

今年度前期は、例年のような学校生活を送ることができませんでした。授業時間が少なかったためにじっくりと学ぶことができず、学習の遅れに焦りを感じている人もいます。後期は前期の分を取り返すべく、よく学び、学校生活を存分に楽しむために、みんなでチャレンジしてみましよう。

授業では、夏休みの間に教室の天井にプロジェクターが配置され、授業やHRですでに活用されていると思います。さらに、夏休みに128台のタブレットが学校に配備され、授業での活用が可能になりました。9月の秋休みに、先生たちはプロジェクターやタブレットを使って、もっとわかりやすい授業や生徒の学習の進み具合に応じた授業など、新しい教室環境でどんなことができるかについて研修しました。先生方も後期の授業でいろいろとチャレンジします。みなさんも先生方の授業の工夫に応じて、学びを深めるためにチャレンジしてください。

いよいよ香風祭の準備が始まりますが、感染予防のために例年よりも制限が増えているのは事実です。でも、「できないことが増えたからつまらない」ではなく、限られた条件の下で、いかに自分たちの楽しみを、自分たちで創り上げていくか、知恵を出し合ってチャレンジしましょう。

卒業予定のみなさんにとっては、就職や進学についての心配も、例年に比べて大きいのではないかと思います。香風の先生たちは、みなさんのことを全力で応援しますので、皆さんも全力で目標に向かってチャレンジしてください。

2020年は間違いなく歴史に残る年です。何十年もたって振り返れば、だれにとっても思い出深い年になるはずです。その特別な1年の後半は、生徒も先生も、自分の人生の中で思い出に残るようなチャレンジをしてみませんか。

令和2年10月2日

兵庫県立西宮香風高等学校
校長 石川 照子